

【広島市消費者物価指数】

1 平成23年3月の動向

- 広島市総合指数（100.0）は前月比で2か月連続で上昇。前年同月比は4か月ぶりの上昇。
- 生鮮食品を除く総合指数（100.1）は前月比で2か月連続で上昇。前年同月比は24か月連続で下落。
- 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数（97.5）は前月比で2か月連続で上昇。前年同月比は24か月連続で下落。

2 総合指数、生鮮食品を除く総合指数、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数

	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総 合 指 数	100.0	0.2	0.1
生 鮮 食 品 を 除 く 総 合 指 数	100.1	0.4	▲0.1
食 料（酒類を除く）及び エ ネ ル ギ ー を 除 く 総 合 指 数	97.5	0.2	▲0.8

3 前月からの動き

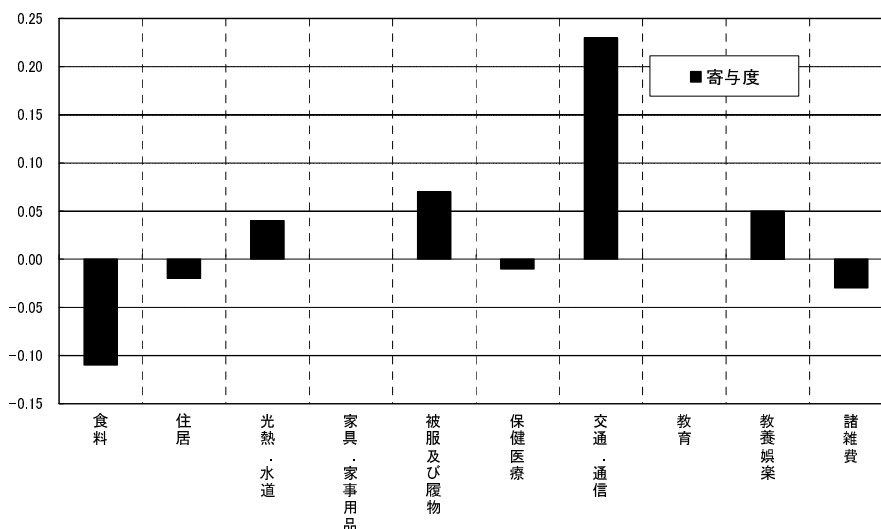
～交通・通信、被服及び履物は上昇。食料、諸雑費は下落。～

（1）10大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
指 数	100.0	103.1	99.5	106.9	80.1	103.8	97.5	100.4	93.5	93.0	107.3
前月比 (%)	0.2	▲0.4	▲0.1	0.6	▲0.1	1.4	▲0.2	1.6	0.0	0.5	▲0.5
寄与度	0.2	▲0.11	▲0.02	0.04	0.00	0.07	▲0.01	0.23	0.00	0.05	▲0.03

（参考）主な要因となっている10大費目について、寄与の大きかった中分類項目
 交 通 ・ 通 信：自動車等関係費（前月比 2.5%，寄与度 0.18）等
 食 料：野 菜 ・ 海 藻（前月比▲5.2%，寄与度▲0.14）等

図1 10大費目別前月比寄与度



（注） 寄与度：物価全体（総合）の上昇（下落）に、各費目がどれだけ影響したかを示したもの。本来、寄与度の合計は、総合指数の前（年同）月に対する変化率となるが、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目（寄与度順）

上 昇		下 落	
項 目（主な品目名）	前月比	項 目（主な品目名）	前月比
自動車等関係費（ガソリン 等）	2.5%	野菜・海藻（ほうれんそう 等）	▲5.2%
洋服（婦人スーツ[春夏物] 等）	3.6%	果物（いちご 等）	▲5.4%
魚介類（いか 等）	2.1%	理美容用品（シャンプー 等）	▲1.9%
他の光熱（灯油 等）	8.8%	室内装備品（カーテン 等）	▲6.6%
教養娯楽サービス（外国パック旅行 等）	0.6%	穀類（食パン 等）	▲0.4%

4 前年同月からの動き

～諸雑費、交通・通信が上昇し、教育、住居が下落。～

(1) 10大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年同月比 (%)	0.1	0.8	▲1.3	1.7	▲5.4	2.5	▲0.1	1.8	▲11.8	▲0.1	5.8
寄与度	0.1	0.21	▲0.24	0.12	▲0.16	0.13	0.00	0.25	▲0.60	▲0.01	0.37

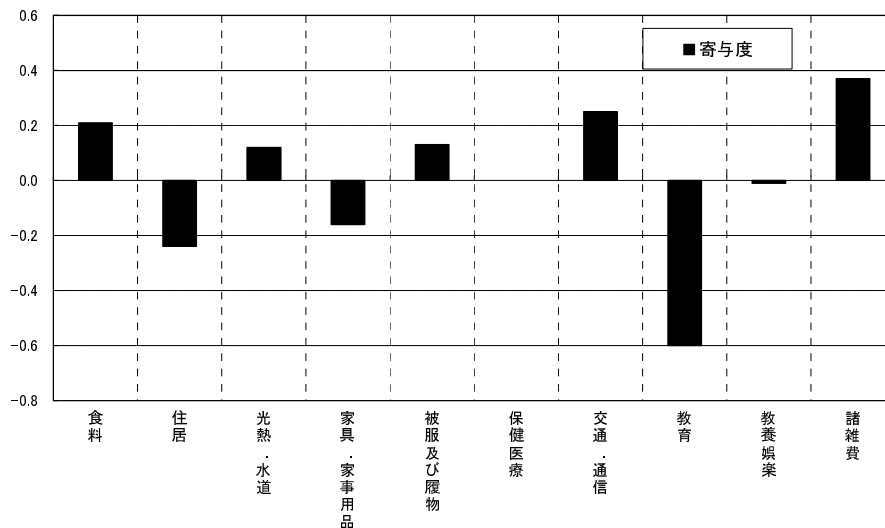
(参考) 主要要因となっている10大費目について、寄与の大きかった中分類項目

教 育：授 業 料 等（前年同月比▲16.0%，寄与度▲0.59）等

諸 雑 費：た ば こ（前年同月比 38.6%，寄与度 0.25）等

交 通 ・ 通 信：自動車等関係費（前年同月比 2.5%，寄与度 0.18）等

図2 10大費目別前年同月比寄与度



(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目（寄与度順）

上 昇		下 落	
費 目（主な品目名）	前年同月比	費 目（主な品目名）	前年同月比
自動車等関係費（ガソリン 等）	3.5%	授業料等（公立高校授業料等 等）	▲16.0%
たばこ（たばこ[国産品] 等）	38.6%	家賃（持家の帰属家賃[木造中住宅] 等）	▲1.3%
他の諸雑費（傷害保険料 等）	6.9%	室内装備品（カーテン 等）	▲21.6%
肉類（牛肉[輸入品] 等）	5.0%	穀類（食パン 等）	▲3.9%
シャツ・セーター類（婦人セーター[長袖] 等）	12.3%	教養娯楽用耐久財（テレビ[薄型] 等）	▲13.8%